

## 令和6年度 地域ケア・地域看護推進委員会 活動報告

|                     |   |
|---------------------|---|
| <p>■委員名</p>         | <p>委員長：丸山玲子<br/>副委員長：成定啓子<br/>委員：森山 恵・金谷美恵子・清水由欣子（令和6年12月まで）・若狭千草<br/>池内雅子・大西慶子・長田瑞穂・戸田久美・稲岡由美子・大迫しのぶ<br/>村田直子</p>  |
| <p>■開催回数</p>        | <p>6回</p>   |
| <p>■活動目標</p>        | <p>1. 各支部における看護職の生涯学習支援や再就業支援のための組織間のネットワークを構築するために、9支部の組織間ネットワークの現状や課題を把握し、各支部のネットワークの在り方を検討するための情報を支部に提供できる。</p>  |
| <p>■活動内容</p>        | <p>組織を超えて地域で看護職の生涯学習支援を行うための支部にける組織間のネットワークづくりの推進</p> <p>1. 各支部の看看連携の取り組みを推進する。</p> <p>1) 昨年度までの看看連携に関する活動について共有した。</p> <p>2) 各支部で取り組んでいる看看連携について、個別事例に関する連携及び様々な看護職の立場の相互理解に関するものに関して情報共有した。</p> <p>2. 組織を超えた人材育成・人材確保の取り組みを推進する。</p> <p>1) 他の支部や各組織で行っている研修への参加、看護管理者のための訪問看護研修等へ参加した意見等を共有した。</p> <p>3. 地域ケア・地域看護推進委員会の方向性について</p> <p>1) 兵庫県医療計画を基に当委員会で活動する意義について再検討した。地域ケア委員会として個別事例に関する看看連携を推進してきたが、今年度は地域ケア・地域看護推進委員会として発展させ、さまざまな領域の看護の相互理解を目的とした委員会としての活動を行うこととなった。具体的には、看護協会の紙面を活用してリレー形式で文章を掲載する「看看連携リレー」を行うこととした。</p> |
| <p>■活動の評価</p>       | <p>1. 各支部の組織間ネットワークの現状や課題を共有することはできたが、各支部のネットワークの在り方を検討するための情報を支部に提供するには至っていない。</p> <p>2. 今までの活動経過を整理し、今後取り組む看看連携について方向性を共有した。</p>  |
| <p>■今後の課題</p>       | <p>1. 看看連携リレー（看護ひょうごの紙面に、リレー形式で活動を掲載する）の具体的な内容の検討</p> <p>2. 他の領域の看護職の相互理解の推進の具体的な方法の検討</p>  |
| <p>■看護協会への提言・要望</p> | <p>1. 兵庫県看護協会が取り組んだ「看看連携」を地域における病院、訪問看護、施設等の看護のネットワークの構築や多職種連携（多職種の相互理解）に発展させるための方策について検討する必要がある。</p>   |